

# IR

## 新しいものに 出会える

- 01 そもそもIRって何？
- 02 どうして大阪にIRが必要なの？
- 03 国際会議場や展示場はあるの？
- 04 なぜ、施設の一部にカジノがあるの？
- 05 大阪のどこにIRをつくらうとしているの？
- 06 大阪のIRは他候補地とどこが違うの？

# 01 そもそもIRって何？

## IRはIntegrated Resortの頭文字で統合型リゾートと呼ばれています

IRは、民間事業者がホテルやレストラン、ショッピングモール、エンターテインメント施設、国際会議場・展示場、カジノ等の施設を一体的につくり、運営するものです。

民間ならではの自由な発想で、ビジネス客からファミリーなど幅広い層が昼夜を問わず楽しめる魅力ある施設と質の高いサービスが提供されます。



# 02 どうして大阪にIRが必要なの？

## 観光を基幹産業として育てることで大阪の更なる成長につながります

ものづくりや卸売・小売など、これまでの強みに加え、たくさんの観光客が大阪に長く滞在することで、より大きな経済効果をもたらされます。国内外から多くの人が集まり、長く滞在できる場所が、今の大阪に必要です。そのための大きな装置が“IR”です。

→グローバルな競争力を高め、大阪の持続的な経済成長のエンジンとなるのがIRです

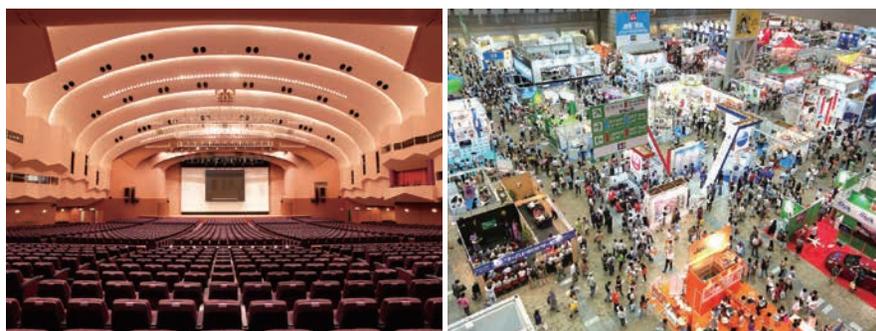


グローバルな競争力を高め、大阪の持続的な  
経済成長のエンジンとなるのがIRです

## 03 国際会議場や展示場はいるの？

### 世界規模の商談や知的交流が日本経済を活性化します

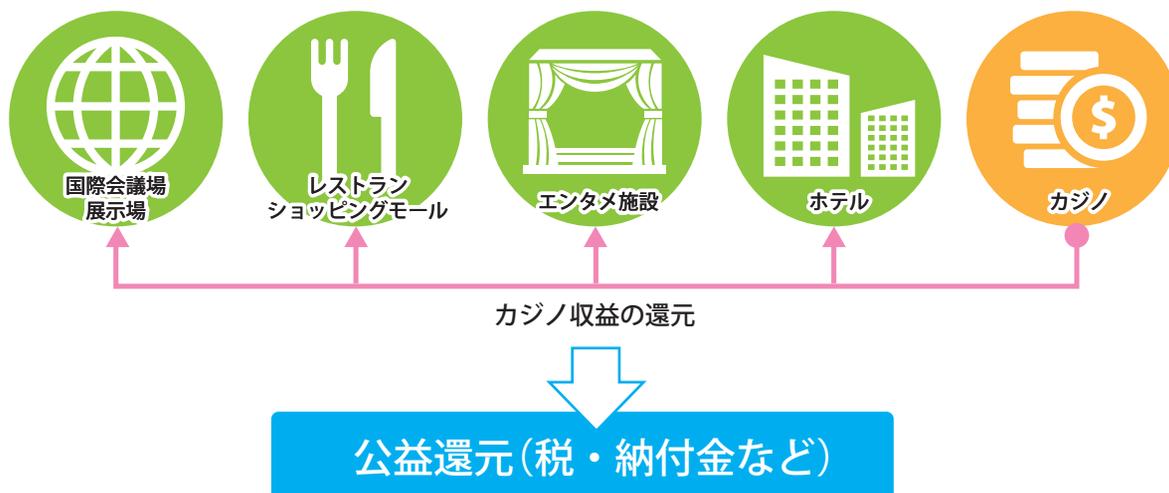
世界にはビジネス客の集まるしくみを生かし、経済力・都市力を高めている都市があります。MICE は、参加者の消費経済効果を生むだけでなく、世界の課題解決策や最先端の技術動向等その地で生まれる情報が世界に発信されるなど開催都市のビジネス基盤を強くします。こうしたことから、国の方針でも、国際会議場や展示場などの MICE 施設は IR の中核施設の一つに位置付けられています。



## 04 なぜ、施設の一部にカジノがあるの？

### 健全なカジノ施設の収益が、他の施設の運営や社会に還元されます

他にない斬新で質の高い施設をつくるには、多額の投資をとまなうものであり、特に、収益性が低く公益性の高い国際会議場や展示場などの MICE 施設を整備するためには、カジノ施設の収益を活用し、安定的に運営するしくみが必要です。また、厳格な規制・監視の下で行う健全なカジノを認めることで、税金はもとより、雇用や経済効果などの形で、公共の利益のため、収益を還元できるのです。



# 05 大阪のどこにIRをつくらうとしているの？

## 大阪湾の中央、関西の中心に位置する夢洲です

- 甲子園球場約 100 個分の広大な埋立地です。(面積約 390ha)
- 大阪の都心部に近接し、関西国際空港から 1 時間以内でアクセスできます。
- 周囲が海に囲まれており、非日常空間を創り出すことができます。

夢洲まちづくり  
構想コンセプト

## SMART RESORT CITY

夢と創造に出会える未来都市

JAPAN  
ENTERTAINMENT

大阪・関西・日本観光の要となる  
独創性に富む国際的エンターテインメント拠点形成

BUSINESS MODEL  
SHOWCASE

新しいビジネスにつながる技術やノウハウを世界第一級の  
MICE 拠点を中心にショーケース化し、国内外に発信

ACTIVE LIFE  
CREATION

健康で生き生きとした生活をエンジョイできる  
革新的な技術などの創出と体験

NETWORK

大阪・関西の活力と広域的な相乗効果を生み出すネットワーク



Osaka Bay

Maishima

Yumeshima

Sakishima

# 06 大阪のIRは他候補地とどこが違うの？

## カジノだけじゃない関西らしい魅力的な街づくりを目指します

### 大阪の ポテンシャル

- ① 立地(関西圏人口2千万以上、人気観光スポット隣接)
- ② アクセス(海外の玄関口、鉄道網の充実)
- ③ 情報創造・交流機能の集積(大学、研究所、ホテルなど)

### 大阪IRの 3つの目標

- ① 国内外からの“集客力の強化”
- ② 東アジアにおける“情報文化創造発信拠点”
- ③ 大阪・関西全体への“経済効果の波及”

### 大阪IRの 7つの視点

- ① 「国際エンターテイメント都市・大阪」のインパクトあるアイコンの創造
- ② 世界第一級の“MICE 機能”の創出
- ③ 関西固有で世界に通用するエンターテイメント空間・サービスの創出
- ④ゲーミングに対する一定の制限
- ⑤ 大阪・関西の文化観光資源とのコラボレーション
- ⑥ 環境・新エネルギーなど世界の最新技術を駆使した施設や、防災等多面的な付加価値の提供が可能な施設
- ⑦ 地域のパートナーとしての活動(セーフティネット対策と地域貢献活動)

## TOPIC トピック

### シンガポールの リー・シェンロン首相演説

(2005年4月18日国会)

「私たちはカジノの導入について検討しているのではなく、IR、統合型リゾートの導入について検討しているのだ。」

「IRは毎年大勢の人々を魅了しており、その大多数はギャンブルをするためにIRに来ているのではない。リゾートを楽しむ旅行者であり、展示会や会議に参加する経営者やビジネスマンたちなのだ。」

「小規模ではあるが重要な施設として、ゲーミングを提供する場が設けられており、プロジェクト全体の経済的継続性を支えているのだ。」



シンガポールのIR「マリーナ・ベイ・サンズ」

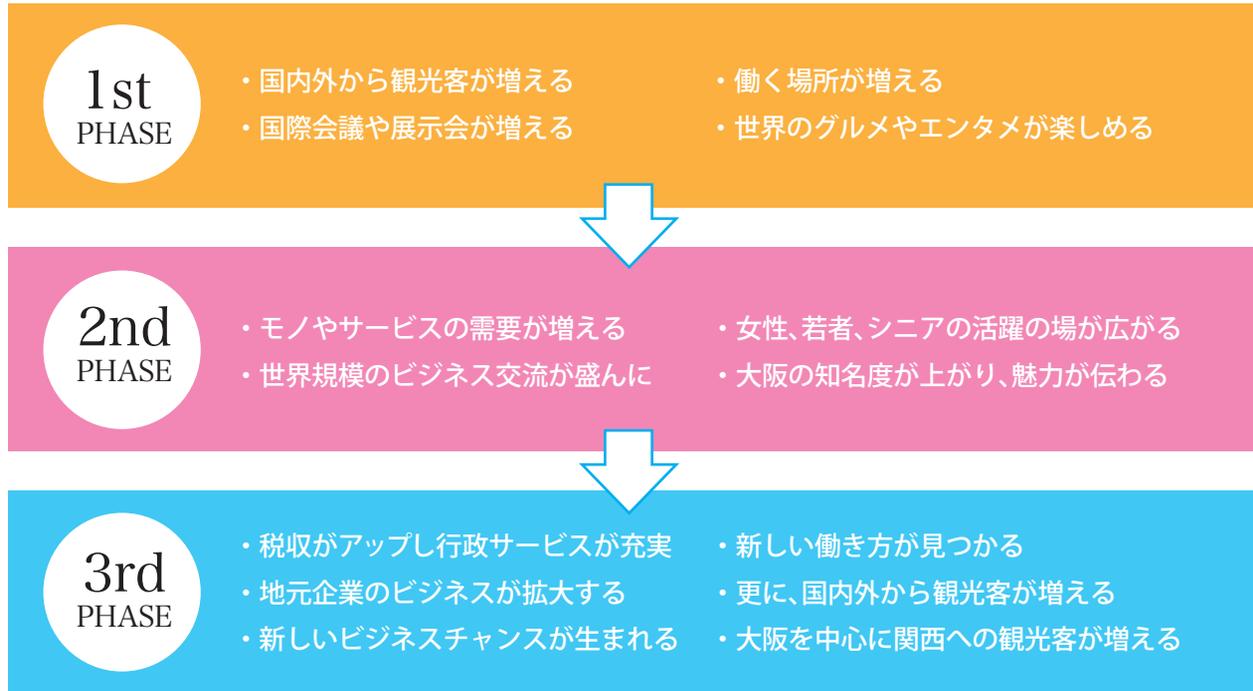


シンガポールのIR「リゾート・ワールド・セントーサ」

# 07 IRができれば大阪はどうなるの？

## 大阪の経済が活性化します

たくさんのチャンスが生まれ、様々な効果が関西・西日本へと広がります  
また、観光関連産業はすそ野が広く、経済波及効果は大きくなります



### 観光産業

- ・旅行業
- ・宿泊、サービス業
- ・テーマパーク、観光施設業
- ・観光土産品業
- ・イベント、コンベンション業
- ・運輸業

### 関連団体

- ・NPO 法人
- ・行政機関
- ・公共施設
- ・学術、文化団体
- ・経済団体
- ・環境、自然保護団体
- ・調査研究団体
- ・社会教育施設
- ・学校教育機関 など

### 観光関連産業

- ・調査研究サービス業
- ・人材派遣業
- ・銀行業
- ・娯楽、スポーツ施設業
- ・飲食業
- ・小売業
- ・農林水産業
- ・地域特産製造業
- ・商社、貿易業
- ・道路貨物運送業
- ・写真業
- ・広告業
- ・新聞、出版業
- ・情報、IT サービス業